

平成 28 年度

湯沢市の福祉を考えるセミナー開催要綱

1. 趣 旨

国連の高齢社会の定義は、65歳以上の高齢者が総人口に占める割合が7%を超えると「高齢化社会」、11%を超えると「高齢社会」、21%を超えると「超高齢社会」となりますが、平成28年9月の総務省統計局の発表では、日本は27.3%と世界一の「超高齢国家」になりました。秋田県は33.8%、湯沢市は35.8%と秋田県は、日本一、世界一の超高齢社会であります。

一方で、生活に困窮する方々の現状も深刻になっており、特に年金をかけてこれなかった等の高齢者の生活保護世帯数は過去最高を更新しており、加えて、ニート、フリーター及び引きこもりの若者を抱える家族の問題は深刻になってきています。更に、頼るべき親・兄弟の家族意識も希薄化し、社会から排除された「無縁社会」の中で、どこにも相談できずにいる孤立化した方々の対策も急務となってきています。

今までの社会保障政策は、高齢者制度、障がい者制度、児童制度と対象を限定して対応していく、いわゆる「縦割り制度」でありました。しかし、前述のように、今日の世帯には、

- ① 母親が高齢者の介護問題を抱えつつ、引きこもりの娘のことで困っている世帯
 - ② 障がい児を抱え、パート就労のため、生活に困窮している母子世帯
 - ③ 無職の息子が、親の年金を頼り、経済的虐待で不安な老後を過ごす高齢者
- など、対象者限定の縦割り制度だけでは対応困難な相談が多くなってきております。

このような背景を受け、28年度から湯沢市は、厚生労働省の「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」のモデル自治体の指定を受け、社会福祉法人雄勝福祉会に包括的な相談支援を委託し、対応困難な複合的相談を包括的に取り込む実践を行っております。

本セミナーでは、この事業の趣旨について、市民の皆様に分かりやすくお話しをしたうえで、市民の皆様と意見交換をしながら、今後の湯沢市の福祉を考える契機とします。

2. 主 催 湯沢市

3. 日 時 平成29年2月25日(土) 13時～16時45分

4. 会 場 湯沢グランドホテル

5. 対 象

湯沢市民、湯沢雄勝地域包括支援ネットワーク協議会関係者、町内会関係者、自治体職員、社会福祉法人関係者、社会福祉事業関係者、医療機関関係者、他

6. 研修内容

① 講演

演 題 「他機関の協働による地域包括支援体制構築事業について」

講 師 厚生労働省社会・援護局地域福祉課 地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏

② 行政報告

テーマ 「数字で見る、湯沢市の複合的な課題の状況」

～だから、地域を包括した支援体制の構築が必要なんです！～

発表者 湯沢市福祉保健部 福祉課 障がい福祉班 班長 佐藤 美奈子

③ シンポジウム

テーマ 「多機関協働による地域包括支援体制構築に向けて」

○コーディネーター

社会福祉法人 雄勝福祉会 人材育成次長 佐藤 博

【本事業受託社会福祉法人】

○助言者

厚生労働省社会・援護局地域福祉課 地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏

○シンポジスト

湯沢市福祉保健部 地域包括支援センター 班長 後藤 公之 さん
湯沢市子育て支援総合センター センター長 村上 環 さん
湯沢市基幹相談支援センター 所長 長沼 俊幸 さん
湯沢市社会福祉協議会総合相談室 室長 赤平 一夫 さん

7. 日 程

12:30 13:00 13:05 14:05 14:15 14:40 14:50 16:30 16:45

受 付	開 会	基調講演 「多機関の協働による地域包括ケア体制」	休 憩	行政報告 「数字でみる湯沢市の複合的な課題の状況」	休 憩	シンポジウム 「多機関の協働による地域包括支援体制構築に向けて」	質 疑	閉 会
--------	--------	-----------------------------	--------	------------------------------	--------	-------------------------------------	--------	--------

8. 申込み・事務局

【申込み】 電話又はFAX で、2月16日（木）までにお申し込みください。

【問い合わせ先】 《本事業受託社会福祉法人》

〒012-0036 湯沢市字両神 17-1

社会福祉法人雄勝福祉会 多機能型事業所 かざぐるま

セミナー事務局 (担当 佐藤、^{うぬま} 鶴沼)

TEL: 0183 (72) 1616 FAX: 0183 (72) 5466

E-mail: kazaguruma-1616@sound.ocn.ne.jp

----- 切り取らないでください -----

湯沢市の福祉を考えるセミナー 参加申込書

送付先 FAX: 0183-72-5466

送信票は不要ですので、2月16日までこのページのままお送りください

	参加者氏名	職 名	所 属	備 考
1				
2				
3				

○連絡先の記載をお願いします

団 体 名 等 _____

電 話 番 号 _____

担 当 者 氏 名 _____

※申込の人数が多い場合には、この用紙をコピーしてお使いください